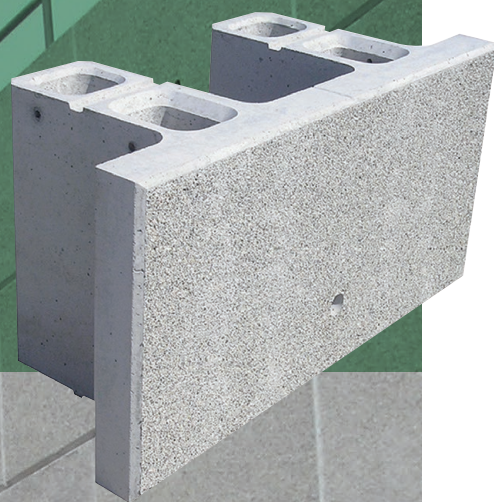


大臣認定擁壁

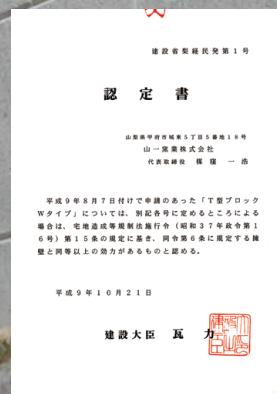
# T型ブロックWタイプ

## 宅造擁壁向けに 開発された直積擁壁

現在の宅地造成の直積擁壁は現場打ちのL型擁壁及びプレキャストL型擁壁が代表的です。しかし現場打ちにおいては多くの労力と長い工事期間を必要とし、プレキャスト擁壁では大臣認定製品が非常に少なく、限られているのが現状です。



宅地造成等規正法施行令  
大臣認定を取得  
(有効高5mまで)



### 省力化・省人化

T型ブロックWタイプは作業が単純なので施工効率がよく、省力・省人化が可能です。

### 工期短縮

基礎コンクリートの打設後、製品を計画の位置へ据付け鉄筋を挿入し生コンクリートを充填後、砕石設置、埋戻しで完了。

### 景観性の向上

表面を天然の白砂を採用し優しい印象を与え、環境に調和します。

## 特 徴

### ■土地の有効利用が可能

逆T擁壁の構造のため、背面利用が自由にできます。

### ■足場が不要

背面からの連続した作業ができるため安全が確保できます。(現場状況により足場が必要な場合があります。)

### ■狭い現場での搬入・施工も可能

大型のL型擁壁が搬入できない現場でも分割した積み上げ式のため狭い場所でも施工可能です。

斜壁

直壁

河川ブロック

地下貯留

ガードレール基礎

CD側溝シリーズ

管渠型側溝

道路製品①

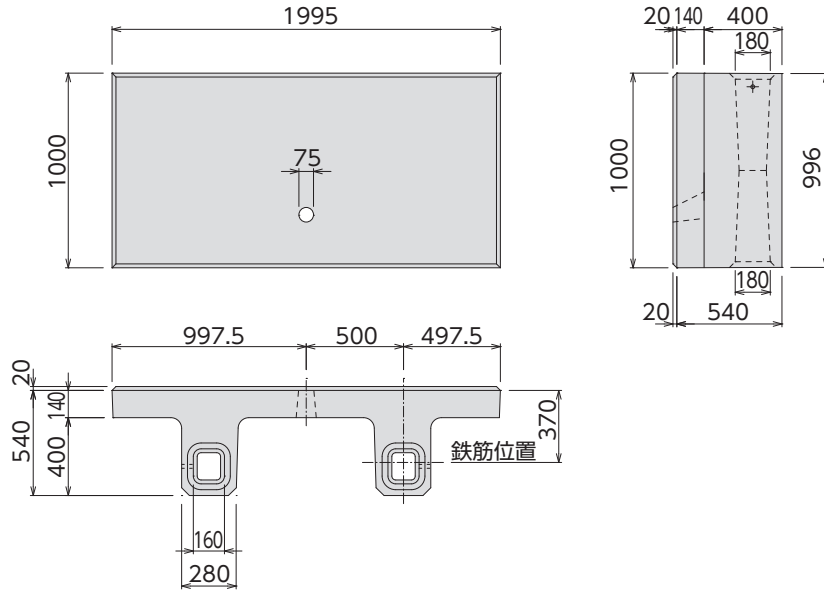
道路製品②

その他

形状寸法・重量

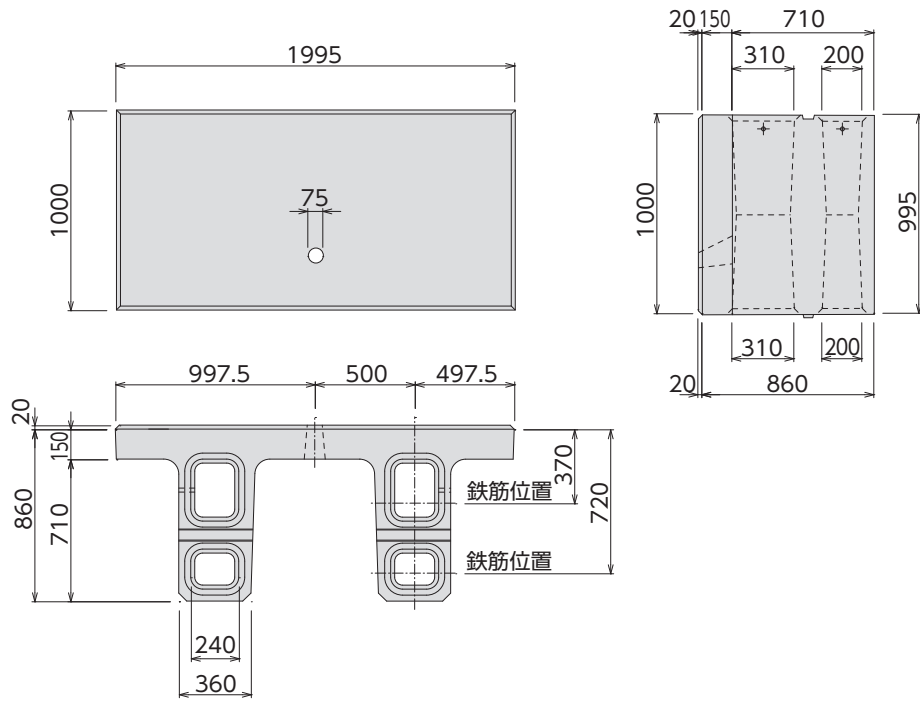
# MA型

参考重量 1150kg



# BA型

参考重量 1588kg



寸法表

呼び名	寸法 (mm)			参考重量 (kg)
	高さ H	幅 L	控長 B	
M-AI型 (MA標準)	1000	2000	540	1150
M-AII型 (MA半丁)		1000		575
B-AI型 (BA標準)	1000	2000	860	1588
B-AII型 (BA半丁)		1000		794

参考歩掛

10.0m当り

規格	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	ホイールクレーン		適用
				吊上能力	1日当り	
M	0.17	0.50	0.67	4.8t~4.9t	0.17	T型ブロック
B	0.20	0.60	0.80	16t	0.20	工業会歩掛

斜壁

直壁

河川ブロック

地下貯留

ガードレール基礎

C/D側溝シリーズ

管渠型側溝

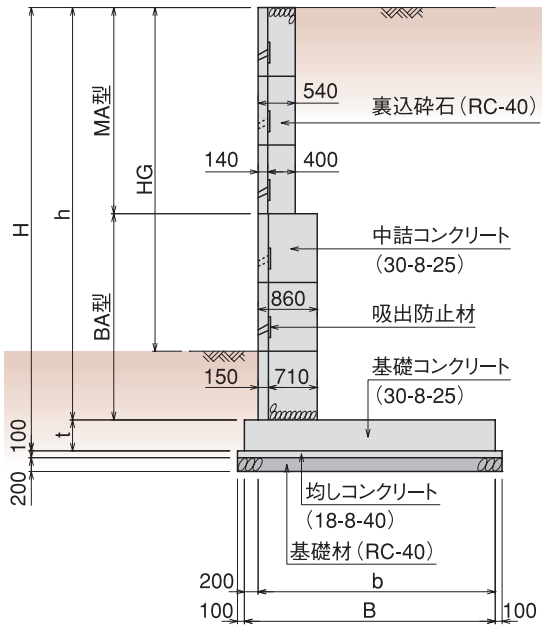
道路製品①

道路製品②

その他

# T型ブロックWタイプ

## 大臣認定形状一覧表



### 設計条件

裏込土の種類	RE35	RE30	RE25	KA35
裏込土の内部摩擦角	35°	30°	25°	—
主動土圧係数	—			0.35
単位体積重量	裏込土	1.8t/m <sup>3</sup>		
	コンクリート	2.4t/m <sup>3</sup>		
地表面形状	水平			
地表面荷重	1.0t/m <sup>2</sup>			
基礎地盤の摩擦係数	0.600	0.577	0.466	0.500
基礎コンクリートの設計基準強度	30N/mm <sup>2</sup>			
中詰コンクリートの設計基準強度	30N/mm <sup>2</sup>			
使用鋼材	SD345			

### 標準断面一覧表

断面	裏込土の種類	擁壁高 HG(m)	擁壁全高 H(m)	基礎幅 B(m)	縦壁高 h(m)	基礎厚 t(m)	後趾長 b(m)	T型ブロック積み段数 (標高:m)					
								1	2	3	4	5	6
TW-RE35-50	RE35	5.0	6.40	3.25	6.00	0.40	3.05	B(3.0)		M(3.0)			
TW-RE35-40		4.0	5.35	2.80	5.00	0.35	2.60	B(2.0)		M(3.0)			
TW-RE35-30		3.0	4.30	2.20	4.00	0.30	2.00	B(1.0)	M(3.0)				
TW-RE30-50	RE30	5.0	6.45	3.65	6.00	0.45	3.45	B(3.0)		M(3.0)			
TW-RE30-40		4.0	5.35	3.20	5.00	0.35	3.00	B(2.0)		M(3.0)			
TW-RE30-30		3.0	4.30	2.50	4.00	0.30	2.30	B(1.0)	M(3.0)				
TW-RE25-40	RE25	4.0	5.40	3.60	5.00	0.40	3.40	B(2.0)		M(3.0)			
TW-RE25-30		3.0	4.30	2.90	4.00	0.30	2.70	B(1.0)	M(3.0)				
TW-KA35-40	KA35	4.0	5.40	3.60	5.00	0.40	3.40	B(2.0)		M(3.0)			
TW-KA35-30		3.0	4.30	2.90	4.00	0.30	2.70	B(1.0)	M(3.0)				

### 概算工事費

土の内部摩擦角 $\phi = 30^\circ$

(1m当り)岐阜県単価

H	T型ブロック組合せ		概算工事費			合計
	MA	BA	基礎工	控え壁工	ブロック築造	
3.0	3 段	1 段	33,690	6,419	121,222	161,331
4.0	3 段	2 段	47,654	11,228	159,292	218,174
5.0	3 段	3 段	64,611	16,272	197,362	278,245

※掘削、埋戻し等の土工は含まれておりません。  
 ※基礎工は、基礎砕石、均しコンクリート、鉄筋、基礎コンクリート、型枠の合計です。  
 ※控え壁は充填コンクリート、鉄筋の合計です。  
 ※ブロック築造には裏込材も含まれます。

斜壁

直壁

河川ブロック

地下貯留

ガードレール基礎

CD側溝シリーズ

管渠型側溝

道路製品①

道路製品②

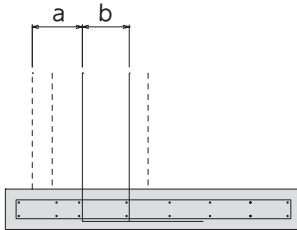
その他



## 施工手順

T型ブロックWタイプの築造もティーロードと同様の工程で行いますが、配筋位置と充填コンクリート量、裏込材数量が異なります。T型ブロックWタイプの場合は下表の数値となります。

### アンカー鉄筋設置位置



T型ブロック1 段目	a	b
M型の時	370	—
B型の時	370	350

### 充填コンクリート量

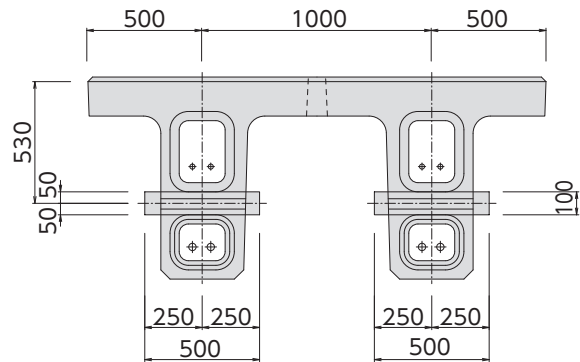
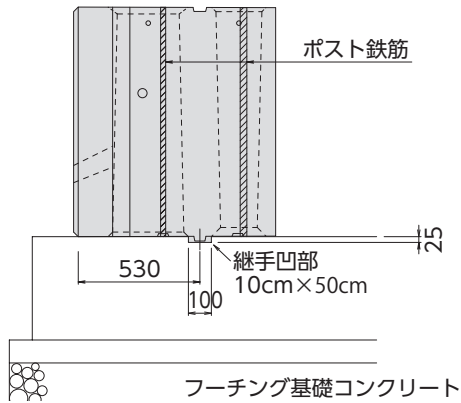
M型	0.0225m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>
B型	0.1027m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>

### 各タイプ別裏込材数量

M型	0.286m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>
B型	0.447m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup>

## T型ブロックWタイプ施工注意点

B型のブロックは噛み合わせ用の突起があるため、最下段にB型を使用する場合は基礎コンクリートに下図のような処理を行ってください。



## 施工実績



民間工事：名古屋市



民間工事：西尾市



民間工事：豊田市



民間工事：東海市

斜壁

直壁

河川ブロック

地下貯留

ガードレール基礎

CD側溝シリーズ

管渠型側溝

道路製品①

道路製品②

その他

✉ お問い合わせはこちらから

弊社ホームページのお問い合わせフォームへジャンプします。